



# 夢・いっぱい

第10号

令和7年1月27日

## ○ 2024年度の経営方針



今日の学び合いを楽しみ、明日が待ち遠しい「あったかい」学校づくり  
～ 開かれた学校において、「愛宕の子」として地域と共に育てる ～  
【スローガン】「大好きな自分に・大好きな学校(仲間)に・大好きな地域に」



## 規範意識を高めるために

校長 宮崎 純一

子どもたちの生活の中には、学校などの集団生活や社会生活全体における様々なきまりやルール、約束などの規範があります。「規範意識」とは、そのような規範に基づいて、主体的に判断しようとする意識です。各家庭でのしつけや基本的な生活習慣が基盤となりますが、学校生活の中でも、授業中や休み時間、校外活動など様々な活動や場面での具体的な指導を通じて、子どもたち一人一人がきまりの重要性やそれを守ることの必要性を自覚することによって育まれていきます。

規範意識についても、小学校6年間の成長を見通して、発達段階に応じた指導が大切です。（『子どもたちの規範意識を育むために』（平成24年12月 山口県教育委員会）には、以下のように示されています。）

### ◆発達段階に応じた指導の重要性

- 小学校低学年から中学年では、教え伸ばす指導が必要です。行動の内容や意義を教えて、できたら誉め、できなければ諭し、何度も取り組ませて、自ら行動できるように育てることが基本になります。
- 小学校高学年からは、責任感や批判力も育ってくるため、教え込むだけでなく、自己決定や集団での協議による選択決定の場を設定し、自己指導能力や主体性を育む取組が重要です。

発達段階によっては、一方的に教え込むだけでなく、自律性を養う指導が必要な時期があります。学校・家庭・地域が連携して、大人（教職員、保護者、地域等）も範を示しながら、主体的な判断や行動の基盤となる規範意識を育てていきたいものです。

## あいさつ運動

### ～子どもたちと一緒に挨拶を～

川下中学校区「あったかネット」の取組の一つとして、月2回、午前7時30分頃からあいさつ運動を行っています。児童や中学生、保護者、地域の方、教職員が、登校する児童・生徒や通勤する地域の方などに挨拶をしています。

愛宕小学校区では、「カワト TPC 前」と「ファミリーマート前」で行っています。寒い中ではありますが、ご都合のつく時間帯だけでも、一緒にあいさつ運動に参加していただける方がおられましたら、是非お願いいたします。

## 給食週間

### ～おいしい給食をありがとうございます～

1月27日(月)～31日(金)は、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけるとともに、給食を作ってくださっている給食調理員さんへの感謝の気持ちを伝える給食週間です。愛宕小学校でも、調理員さんたちが子どもたちに安心・安全でおいしい給食を提供できるように、味だけでなく衛生面にも気をつけながら一生懸命に調理をしてくれています。子どもたちにとって、給食の時間は楽しみな時間の一つになっています。

給食週間には、子どもたちは調理員さんへの感謝の気持ちをメッセージカードにして配膳室前に掲示します。また、給食委員会が給食時間の校内放送で給食に関するクイズを放送する予定です。

